



大森 亮昌 Ryosuke Omori

株式会社 百十四銀行
地域サステナビリティ推進部
特命部長補佐

分野

PPP/PFI総論・公的不動産利活用・
プラットフォーム運営
サウンディング

訪問可能地域

全国

相談手法

電話・メール・WEB

経歴

- 2006 株式会社百十四銀行に入社
- 2021 かがわPPP/PFI地域プラットフォーム立上げ
- 2025 国土交通省PPPサポーターに任命

PPP/PFI事業導入を検討されている方へのメッセージ

- ・官民連携は官も民も「**まずやってみる・まず参加してみる**」ことが重要です
- ・小さな案件からでも、官民連携の取組みをまず始めてみましょう

共有できる知識・経験

地域金融機関の職員ならびにこれまでの地域プラットフォームの運営等を通じ、以下の取組みが可能です。

【PPP/PFIの普及啓発】

- ◆ 官民連携・プラットフォームの初期段階の企画支援、セミナー講師

【案件の初期段階での相談対応（対自治体）】

- ◆ 官民連携に慣れていない自治体に向けた相談対応
例：サウンディングの案件抽出方法・進め方、PPPのファイナンスに関する手法

活動実績【中心的な役割を担ったPPP/PFI事業等】

【地域プラットフォーム運営（自治体と民間企業のマッチング）】

- ◆ 2021年、かがわPPP/PFI地域プラットフォームを立ち上げ
- ◆ 香川県内の自治体の案件を対象に毎年2回のサウンディングを定例化
- ◆ 地域金融機関の特性も活かし、自治体と民間企業のマッチングを実施している

【サウンディング運営】

- ◆ 過去50件の案件と250件以上のサウンディングに同席
※道の駅、公園、港湾関係など国土交通省所管施設も多数含まれる
- ◆ 自治体、民間の双方の立場に立ち、サウンディングの進行をサポート

【PPP/PFI個別案件支援】

- ◆ 高松市 塩江道の駅エリア整備事業における地域振興施設整備手法等検討業務委託
- ◆ 琴平町 廃校跡等を連携活用した中心市街地の賑わい形成にむけた可能性調査業務委託等

連絡先

TEL：087-836-2985
E-mail：ppp@114bank.co.jp

【かがわPPP/PFI地域プラットフォームのご紹介】

- ・主に官民連携をテーマとしたセミナーの開催とサウンディング（個別案件を官と民が対話する場）を中心に実施している
- ・メインとなる活動はクローズ型を、**年2回（夏と冬）に定例化**して開催
- ※幅広く意見聴取がしたい案件などは、**国土交通省が運営するブロックプラットフォームのサウンディングへ誘導**している



【主な特徴】

- ① PPP（官民連携）であればテーマは自由**
 - ・新設案件だけではなく、遊休施設の利活用など官民連携がテーマであれば自由に設定
 - ・かがわPFはあくまでもPPPを推進するプラットフォームであり、PFIに限っていない
- ② 民間事業者の個別指名によるマッチング**
 - ・地域金融機関が事務局である利点を活かし、案件にマッチしそうな民間事業者に対して担当営業店を通じて個別に参加を依頼
- ④ サウンディング終了後に民間事業者に対してアンケート（ヒアリング）を実施**
 - ・参加した民間事業者に対して、面談で気になったこと、他に興味のある施設などをサウンディング後に確認し、今後のサウンディングの向上や、案件形成に繋げる
- ⑤ 一部オープンなクローズ型サウンディング**
 - ・クローズ型サウンディングであるが、自治体関係者に限り、他の自治体の案件も見学可能（民間は不可）
 - ・香川県全体の自治体関係者の能力向上を目的に、特別な形でサウンディング実施
- ⑥ かがわPFの特設ホームページの作成による情報発信**
 - ・PFの動きの見える化を目的に、百十四銀行のホームページ内に特設ページを作成

<https://www.114bank.co.jp/ppp-kagawa/>

過去の講演・相談実績等

※主な講演テーマ：官民連携の初期段階の対応、地域プラットフォームの運営、サウンディング手法など

- ・岡崎市SDGs公民連携プラットフォーム（2023.6.27）
- ・鹿児島県PPP/PFIコミュニティラボ（2023.12.15）
- ・奈良県PPP/PFI推進勉強会（2023.12.21）
- ・ふくしまPPP/PFI地域プラットフォーム（2024.10.25、2025.2.19）
- ・自民党PFI特命推進委員会（2025.4.8）
- ・指定管理者協会（2025.6.24）

その他官民連携に関する役職

- ・内閣府PPP/PFI民間実務専門家 就任